

【がん種】 [非小細胞肺癌](#)
 【レジメン名】 PEM+Pembrolizumabメンテナンス
 【登録番号】 100246
 【1コースの期間】 3週間
 【総コース数】 進行・再発:PDまで(GDDP+PEM+Pembrolizumab or CBDCA+PEM+Pembrolizumab終了後から)
 【催吐性リスク】 軽度:アリムタ、最小度:キイトルーダ
 【抗がん剤の組織障害性】 ノンビシカント(非壊死性):キイトルーダ,アリムタ
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 N Engl J Med 378:2078-2092, 2018.

【点滴の時間】 [day1]2時間15分
 【費用】 編集中
 【その他】 対象患者:非扁平上皮癌.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日				
					1	2	3	...	21
1	調剤用 パンピタン末 アリムタ初回投与の7日以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服用する	1 g/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○
2	ビタミンB12注 1000 μg/1mL アリムタ初回投与の7日以上前に投与し、最終投与日から22日目まで9週間毎に投与する	1 A	筋注		9週間毎				
3	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○				
4	生理食塩液 50mL キイトルーダ点滴静注 調製開始から6時間以内に投与終了	1 B 200 mg	側管	30分 フィルター使用	○				
5	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開	○				
6	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分	○				
7	生理食塩液 100mL アリムタ注射用 投与直前に調製	1 B 500 mg/m2	側管	10分	○				